

# 経営者・施設長・採用担当者に聴いてほしい！ ～福祉を社会の目に止める～

人材不足に悩む福祉業界において、採用活動や職員の定着は、大きな課題です。人材の「確保・定着・育成のサイクル」とはよく耳にしますが福祉施設を経営・運営していくうえで重要なのは、いかに人材を「確保」するかではなく、いかにいい施設をつくり、人材を「獲得」するかどうかではないでしょうか。ここで言う「いい施設」とは、①職員がワクワクするしかけ、②“新しい価値”を創出する「理念」があること。そして、③それらがご利用者、ならびに地域にとって有益なものになっていくこと。ソーシャルサービスである福祉経営における人材獲得とは、これらのサイクルを整えることが大前提なのかもしれません。採用・確保にテクニックはあっても、人材定着に近道はありません。《法人の理念・思想をカタチにする》《らしさ(魅力)を発信する》ことに果敢に取り組み、県内でもいち早くスマートフォンによるICTを導入するなどし、“人と人”をつなげることで人材が集まり定着する社会福祉法人へと改革を進めている実践事例から学び、自法人・自施設がまず取り組むべきことを確認し、すぐにできる、はじめの1歩を見つけましょう。

**開催日** 平成30年 3月 5日(月) 午後1時30分～4時30分

**前半** **講義** 「ひとが集まる職場になるために（実践事例）」

**後半** **グループワーク** 「明日からできるスモールアクション」

【参加要件】人材不足にお悩みの福祉事業所の管理者または人事担当者など  
(とくに、経営・運営に携わっている方は必見です！)

【会場】川崎市総合福祉センター（エポックなかはら）7階 大会議室

【受付開始】午後1時～（開始5分前には受付を済ませてください）

【参加費】無料

【定員】60名

【申込方法】裏面参照

※申し込みは1法人・事業所につき3名まで可。



人材バンクキャラクター  
ほっとん



【講師】馬場 拓也 氏 (社会福祉法人愛川舜寿会ミノワホーム 常務理事)  
大学卒業後、イタリアのファッションブランド「ジョルジオ アルマーニ  
ジャパン株式会社」入社。2010年に現在の法人に2代目経営者として参画。  
2015年 写真×論考の書籍「介護男子スタディーズ」プロジェクト代表。  
2016年、建築家や大学生らと施設の庭をリデザインし誰もがアクセス可能な庭「Minowa・座・Garden」をつくる。2017年 スマホで簡単にタイム

ラインに投稿/シェアする介護記録システム「ケアコラボ」をITベンチャー企業との共同開発により一般リリースした。大学や他業界で講師を務めるなど、内外への情報発信も積極的に行っている。

著書に「職場改革で実現する介護業界の人材獲得戦略」（幻冬舎/2015年）

## <申込方法>

**ステップ1** 川崎市福祉人材バンクへまずは電話で受付。



電話番号：044-739-8726  
申込期間：平成30年1月29日（月）午前9時～  
2月15日（木）午後5時

**ステップ2** 受講申込書に必要事項をご記入の上、人材バンク宛にFAXまたは郵送し、申込み完了。



※受講申込書は電話受付後、速やかにご提出ください。

**ステップ3** 申込期間終了後、受講決定通知を郵送します。

※2月20日以降も当落通知が届かない場合はお手数ですが、人材バンクまでご連絡をお願いします。

## <その他>

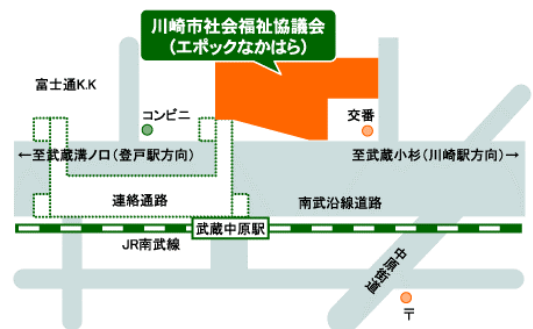
- ・定員を超えた場合、会場の都合で選考となる可能性があります。
- ・各法人・事業所より取りまとめいただき、3名までのお申込みとさせていただきます。ただし、上記のような場合には人数を調整させていただきますことがございますのでご了承ください。

## <会場>

川崎市総合福祉センター（エポックなかはら）7F 大会議室

交通 JR南武線  
武蔵中原駅下車1分  
（連絡通路をご利用ください）

住所 川崎市中原区上小田中  
6-22-5



## <申込み・問合せ>

社会福祉法人川崎市社会福祉協議会 川崎市福祉人材バンク  
〒211-0053 川崎市中原区上小田中6-22-5 川崎市総合福祉センター5階  
☎044-739-8726/FAX044-739-8740